

平成27年第2回
組合議会定例会議事録

招集日 平成27年5月29日

招集場所 クリーンプラザふじみ大会議室

ふじみ衛生組合議会

平成27年第2回 組合議会定例会議事録

招集日 平成27年5月29日(金)

招集場所 クリーンプラザふじみ大会議室

1. 出席議員(10名)

1番 平野 充

2番 川畑 英樹

3番 渡辺 進二郎

4番 広瀬 美知子

5番 田中 久和

6番 寺井 均

7番 高谷 真一朗

8番 野村 羊子

9番 吉野 和之

10番 森 徹

2. 欠席議員(0名)

3. 出席説明員

管 理 者	清 原 慶 子	副 管 理 者	長 友 貴 樹
参 与	小 林 一 三		
総 務 主 幹	清 水 富美夫	総 務 主 幹	柏 原 公 毅
清 掃 主 幹	清 水 富美夫	清 掃 主 幹	上 野 洋 樹
人 事 主 幹	井 上 忍	文 書 主 幹	一 條 義 治
財 務 主 幹	石 坂 和 也	契 約 ・ 検 査 主 幹	刀 祢 平 秀 輝
出 納 ・ 会 計 者	鈴 木 恵 子	監 事 務 局 査 長	池 田 宏 太 郎
事 務 局 長	井 上 稔	事 務 局 次 長	齊 藤 忠 慶
総 務 課 長	荻 原 正 樹	施 設 課 長	深 沢 典 充

午前9時55分開会

○議長（渡辺進二郎君） おはようございます。

議会に先立ちまして、私からお話をさせていただきます。

私は、調布市議会選出で、議長の渡辺進二郎でございます。

本日は、三鷹市議会議員の皆様には初めてのふじみ衛生組合議会でございます。

議会開会前に、議員の自己紹介と関係職員の紹介をお願いいたします。

それでは、調布市議会選出の前列、1番議員からお願いいたします。

○1番（平野充君） おはようございます。初めまして、公明党の平野充と申します。

よろしくお願いいたします。

○2番（川畑英樹君） おはようございます。2番議員、川畑でございます。よろしくお願いいたします。

○4番（広瀬美知子君） 4番議員の調布の広瀬と申します。よろしくお願いいたします。

○5番（田中久和君） 皆様おはようございます。5番議員、自由民主党創政会の田中
でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○6番（寺井均君） おはようございます。三鷹市議会公明党の寺井です。よろしく
お願いいたします。

○7番（高谷真一朗君） おはようございます。三鷹市議会民主党の高谷真一朗です。
よろしくお願いいたします。

○8番（野村羊子君） おはようございます。三鷹市議会の無所属であります、野村羊
子です。よろしくお願いいたします。

○9番（吉野和之君） おはようございます。三鷹市議会自由民主クラブの吉野和之で
ございます。よろしくお願いいたします。

○10番（森徹君） おはようございます。森徹といいます。会派は日本共産党です。
よろしくお願いいたします。

○議長（渡辺進二郎君） ありがとうございます。

次に、特別職職員の紹介を管理者からお願いいたします。

○管理者（清原慶子君） 皆様、おはようございます。

ふじみ衛生組合の特別職職員の紹介をさせていただきます。まず、私は管理者を務めさ
せていただいております、三鷹市長の清原慶子です。どうぞよろしくお願いいたします。

副管理者は長友貴樹、調布市長でございます。

○副管理者（長友貴樹君） おはようございます。副管理者、調布市長の長友でございます。よろしくお願いいたします。

○管理者（清原慶子君） それでは、次に参与でございます。小林一三、調布市副市長でございます。

○参与（小林一三君） おはようございます。参与の調布市副市長の小林でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○管理者（清原慶子君） 三鷹市副市長の参与につきましては、現在欠員となっておりますので、よろしくお願いいたします。

次に、会計管理者の鈴木恵子でございます。

○会計管理者（鈴木恵子君） 会計管理者の鈴木恵子でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○管理者（清原慶子君） 次に、識見を有する者の監査委員といたしまして、三鷹市の監査委員であります黒田克司でございますが、本日は、あいにく出席しておりませんので、またいずれかのときにご紹介をさせていただきます。

そして、改めまして議会選出の監査委員は調布市議会選出の広瀬美知子議員にお務めいただいております。

以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（渡辺進二郎君） ありがとうございます。

次に、一般職員の紹介を事務局長からお願いいたします。

○事務局長（井上稔君） おはようございます。ふじみ衛生組合事務局長の井上でございます。よろしくお願いいたします。

私からは兼職職員及び組合管理職職員をご紹介します。

初めに、総務主幹兼清掃主幹の清水富美夫、三鷹市生活環境部長兼ごみ対策課長事務取扱でございます。

○総務主幹・清掃主幹（清水富美夫君） よろしくお願いいたします。

○事務局長（井上稔君） 同じく総務主幹の柏原公毅、調布市環境部長でございます。

○総務主幹（柏原公毅君） よろしくお願いいたします。

○事務局長（井上稔君） 清掃主幹の上野洋樹、調布市ごみ対策課長でございます。

○清掃主幹（上野洋樹君） よろしくお祈いします。

○事務局長（井上稔君） 人事主幹の井上忍、三鷹市職員課長でございます。

- 人事主幹（井上忍君） どうぞよろしくお願いいたします。
- 事務局長（井上稔君） 文書主幹の一條義治、三鷹市政策法務課長でございます。
- 文書主幹（一條義治君） 一條です。よろしくお願いいたします。
- 事務局長（井上稔君） 財務主幹の石坂和也、三鷹市財政課長でございます。
- 財務主幹（石坂和也君） よろしくよろしくお願いいたします。
- 事務局長（井上稔君） 契約・検査主幹の刀祢平秀輝、三鷹市契約・管理課長でございます。
- 契約・検査主幹（刀祢平秀輝君） 刀祢平です。よろしくお願いいたします。
- 事務局長（井上稔君） 会計管理者は、出納主幹も兼務いたしております。出納主幹の鈴木恵子、三鷹市会計管理者・会計課長兼職でございます。
- 会計管理者・出納主幹（鈴木恵子君） よろしくよろしくお願いいたします。
- 事務局長（井上稔君） 監査事務局長の池田宏太郎、三鷹市監査事務局長でございます。
- 監査事務局長（池田宏太郎君） 池田でございます。よろしくお願いいたします。
- 事務局長（井上稔君） 続きまして、組合管理職職員をご紹介します。
事務局次長の齊藤忠慶でございます。
- 事務局次長（齊藤忠慶君） 齊藤でございます。よろしくお願い申し上げます。
- 事務局長（井上稔君） 総務課長の荻原正樹でございます。
- 総務課長（荻原正樹君） 荻原でございます。よろしくお願いいたします。
- 事務局長（井上稔君） 施設課長の深沢典充でございます。
- 施設課長（深沢典充君） 深沢でございます。どうぞよろしくお願いいたします。
- 事務局長（井上稔君） 職員紹介は以上でございます。
- 議長（渡辺進二郎君） ありがとうございます。
- 以上で、議員及び職員の紹介は終わりました。

○議長（渡辺進二郎君） これより平成27年第2回ふじみ衛生組合議会定例会を開会いたします。

直ちに、本日の会議を開きます。

日程第1 議席の指定

○議長（渡辺進二郎君） 日程第1、議席の指定を行います。

本会議は、三鷹市議会議員におかれまして初めての組合議会でございますので、6番議席から10番議席までの指定をいたしたいと思っております。

ただいまご着席のとおり指定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺進二郎君） ご異議なしと認め、議席はただいまご着席のとおり指定いたします。

6番寺井均議員、7番高谷真一郎議員、8番野村羊子議員、9番吉野和之議員、10番森徹議員といたします。

日程第2 会期の決定

○議長（渡辺進二郎君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。会期は、本日1日といたします。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺進二郎君） ご異議なしと認めます。よって、会期は本日1日とすることに決定いたしました。

日程第3 会議録署名議員の指名

○議長（渡辺進二郎君） 日程第3、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第36条の規定により、5番田中久和君及び9番吉野和之君を指名いたします。

日程第4 議長選挙

○議長（渡辺進二郎君） 日程第4、これより副議長選挙を行います。

副議長は従来より、三鷹市議会議員選出議員の中から選挙してまいりましたので、今回もそのようにいたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺進二郎君） ご異議なしと認め、副議長は三鷹市議会議員選出議員の中から選挙することに決定いたしました。

選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定に基づく指名推選によりたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（渡辺進二郎君） ご異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

ここで、暫時休憩といたします。なお、三鷹市議会選出の議員の方々は第一会議室へお集まりいただきたいと思います。

それでは、休憩いたします。

午前10時03分 休憩

午前10時04分 再開

○議長（渡辺進二郎君） 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

お諮りいたします。候補者を議長において指名することにいたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（渡辺進二郎君） ご異議なしと認め、よって、議長において指名することに決しました。

ふじみ衛生組合議会副議長に、吉野和之議員を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました吉野和之議員を、ふじみ衛生組合議会副議長の当選人と定めることにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（渡辺進二郎君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました吉野和之議員がふじみ衛生組合議会の副議長に当選されました。

副議長に当選されました吉野和之議員が議場におられますので、会議規則第32条の規定により、その旨を告知いたします。

それでは、ここで副議長に当選されました吉野議員にご挨拶をお願いいたします。

○副議長（吉野和之君） 皆さん、改めておはようございます。

三鷹市議会議員の吉野和之でございます。ただいま、渡辺進二郎議長からご指名をいただき、皆様方のご同意をいただき、副議長という大役を仰せつかりました。ありがとうございます。

浅学非才の身でございますけれども、皆様方のご指導、ご鞭撻、ご協力をいただきなが

ら、議長をサポートして、円滑な議会運営に努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いをいたします。(拍手)

○議長（渡辺進二郎君） ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

それでは、引き続き、会議を続けます。

日程第5 管理者報告

○議長（渡辺進二郎君） 続きまして、日程第5、管理者報告に入ります。それでは清原管理者、お願いいたします。

清原管理者。

○管理者（清原慶子君） 皆様、おはようございます。

新緑の美しい爽やかな季節のこのごろですが、本日の定例会は三鷹市議会選出の議員の皆様におかれましては、改選後初めての組合議会となります。また、調布市議会選出の議員の皆様におかれましては、任期最後の組合議会となります。ほんとうに皆様ありがとうございます。そして、よろしくお願いいたします。

議員の皆様におかれましては、両市の定例議会を控えまして、何かとご多用の時期に平成27年第2回ふじみ衛生組合議会定例会をお願い申し上げまして、恐縮に存じております。

ここで、報告に入らせていただく前に少しお時間をいただきたいと思います。

私は2月18日に開催されました、ふじみ衛生組合議会第1回定例会におきまして、議長のお許しをいただいて、管理者を退任する旨のご挨拶をさせていただきました。ところが、諸般の事情から、急遽三鷹市長選挙に臨むこととなりました。その結果、4期目の任期に入っているところでございます。そして、ふじみ衛生組合の運営に責任を持つ者として、改めて環境と安全に徹底的に配慮した廃棄物処理行政に邁進する決意でございます。議員の皆様におかれましては、こうした経過をご理解いただきまして、今後ともご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

それでは、管理者報告に入らせていただきます。本日、ご報告申し上げます事項は8件でございます。

報告の第1件目は、ふじみ衛生組合正副管理者の互選についてでございます。

冒頭申し上げましたように、三鷹市長選挙が行われまして、私、清原慶子が市長に再選されましたので、ふじみ衛生組合同約第8条第2項の規定に基づきまして、正副管理者の

互選を行いました結果、管理者を引き続き三鷹市長の私、清原慶子が務めさせていただき、副管理者を長友貴樹調布市長が務めさせていただくことになりました。ここにご報告を申し上げます。

ご報告の第2件目は、ふじみ衛生組合人事についてでございます。

お手元の参考資料をごらんください。三鷹市、調布市両市の3月31日付及び4月1日付人事異動に伴いまして、組合におきましても人事異動を発令いたしましたので、報告をさせていただきます。

会計管理者の浜三昭さんが三鷹市を定年退職されましたので、後任に三鷹市会計管理者の鈴木恵子さんを、組合の会計管理者・出納主幹に併任いたしました。また、事務局長につきましては、再任用期間を更新いたしまして、引き続き井上稔さんに人事発令をいたしました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

その他の人事異動につきましては、後ほど事務局長から報告をいたさせます。

報告の第3件目は、ごみ処理実績についてでございます。重量につきましては、小数点以下を四捨五入してご報告させていただきますので、あらかじめご了承をお願い申し上げます。

それでは、資料-1をごらんください。クリーンプラザふじみの平成27年1月から3月までの処理実績でございます。この3カ月間の総搬入量は1万6,172トンでございました。前年度と比較いたしますと、301トン、1.9%の増となっております。その内訳といたしましては、三鷹市が6,549トンで、構成比46.2%、前年度比142トン、2.2%の増、調布市が7,639トンで、構成比53.8%、前年度比133トン、1.8%の増となっております。リサイクルセンターにおける処理後の可燃性残渣の搬入は1,984トン、前年度比26トン、1.3%の増となっております。

焼却処理につきましては、2万463トンでございまして、熱回収による発電量のうち8,127メガワット時を、電力事業者に1億7,296万円余で売却いたしました。また、処理に伴う焼却灰等2,470トンにつきましては、エコセメント化施設等に搬出いたしました。

続きまして、資料-2をごらんください。クリーンプラザふじみの平成26年4月から平成27年3月までの処理実績でございます。平成26年度1年間の総搬入量は6万9,881トンでございました。前年度と比較いたしますと1,172トン、1.7%の増となっております。その内訳といたしましては、三鷹市が2万8,826トンで、構成比

46.7%、前年度比54トン、0.2%の減、調布市が3万2,934トンで、構成比53.3%、前年度比132トン、0.4%の増となっています。そのほか、リサイクルセンターの可燃性残渣が8,121トンで、前年度比1,094トン、15.6%の増となっています。

焼却処理につきましては、7万1,693トンで、前年度と比較いたしますと、5,116トンの増加となっています。これに伴う電力事業者への売電量は、2万6,756メガワット時となり、その収入につきましては、5億6,238万円余と見込んでいます。また、処理に伴う焼却灰等8,441トンを搬出いたしました。

続きまして、資料-3をごらんください。リサイクルセンターの平成27年1月から3月までの処理実績でございます。この3カ月間の総搬入量は、4,514トンでございます。前年度と比較いたしますと、11トン、0.2%の増となっています。その内訳といたしましては、三鷹市が2,311トンで構成比51.2%、前年度比24トン、1.0%の減、調布市が2,203トンで構成比48.8%、前年度比35トン、1.6%の増となっています。

続きまして、資料-4をごらんください。リサイクルセンターにおける平成26年4月から平成27年3月までの処理実績でございます。平成26年度1年間の総搬入量は1万8,372トンでございます。前年度と比較いたしますと、270トン、1.5%の減となっています。その内訳といたしましては、三鷹市が9,389トンで構成比51.1%、前年度比198トン、2.1%の減、調布市が8,983トンで構成比48.9%、前年度比73トン、0.8%の減となっています。

なお、詳細につきましては、事務局長より補足説明をいたさせます。

報告の第4件目は、視察・見学者数についてでございます。

資料-6をごらんください。平成26年度1年間の視察・見学者数の実績でございます。

この1年間の総見学者数は、157団体、6,412人で行いました。前年度と比べまして、57団体、985人の減少となりました。特に、一般団体見学が大きく減少いたしました。このことは、施設稼働の2年目ということで、町会、自治会や各種市民活動団体の見学が一巡したことが反映しているものと考えています。

また、海外からの視察来場国は、資料の脚注1)にありますように、10カ国増えましてアジアを中心に21カ国に及びました。

ご報告の第5件目は、処理施設緊急時及び要望等対応マニュアルについてでございます。

資料一七をごらんください。2月18日の第1回定例会におきまして、安全衛生専門委員会が取りまとめた、処理施設緊急時及び要望等対応マニュアル（案）のご報告を申し上げます。その案につきまして、地元協議会の皆様との意見交換及び三鷹市、調布市両市の関係部署との調整等を経まして、文言整理を行った上で確定し、この4月1日から運用を開始したところでございます。早いもので、施設の本格稼働から3年目を迎えました。これまで以上に、環境と安全に徹底的に配慮し、無事故の施設運営に全力を尽くします。

ご報告の第6件目は、地元協議会等についてでございます。

地元協議会につきましては、2月19日に第39回、4月23日に第40回を、安全衛生専門委員会につきましては、2月13日に第9回、4月16日に第10回をそれぞれ開催いたしました。どちらの会議でも、施設緊急時及び要望等対応マニュアルの報告、意見交換を行うほか、平成27年度の会議スケジュール等、進め方を協議していただきました。

次回の会議につきましては、地元協議会、安全衛生専門委員会ともに、7月にその開催を予定しております。また、安全衛生専門委員会につきましては、改選に伴いまして委員の委嘱も予定しているところでございます。

ご報告の第7件目は、武蔵野市との相互支援についてでございます。

資料一八をごらんください。平成27年度につきましても、定期的な保守点検に伴いまして、武蔵野市との相互支援を実施いたします。第1回目といたしまして、4月13日から24日まで武蔵野市のごみを受け入れました。そして、6月1日から12日まで、三鷹市域のごみを武蔵野クリーンセンターに搬入する予定でございます。

なお、支援量につきましては、1回につき8日間で300トン、年間2回の実施で600トンを相互に搬入する計画でございます。

最後に、ご報告の8件目は、水銀対策の現状についてでございます。

クリーンプラザふじみが本格稼働して3年目を迎えました。この間、排ガス中の水銀濃度が自主規制値を上回り、25年度に4回、26年度に2回、焼却炉の稼働を停止いたしました。そのうち4回が、年度当初の4月から5月の2カ月間に集中して発生しています。今年度、初めてこの2カ月の間、炉を停止することなく運転することができました。これもひとえに、市民の皆様のご協力によります分別の徹底とともに、搬入物検査などの水際での防止策が着実に成果をあらわしてきているものと考えています。今後とも、決して油断することなく、継続的に啓発活動等を実施し、市民の皆様に安心していただける、安全な施設づくりを推進してまいります。

また、国の動向でございますが、現在、開会中の通常国会に、水銀条約の発効に向けて、関連法案が2本提出されています。水銀による環境の汚染の防止に関する法律及び大気汚染防止法の一部を改正する法律でございます。ふじみ衛生組合のみならず、三鷹市、調布市両市の施策にも影響を与える内容を含んだものとなっています。国会の審議の行方を見守りつつ、それぞれが連携協力の上、対応を協議し、水銀廃棄物対策に取り組む必要があると考えています。

一方で、法案成立後、政省令の内容によりましては、市長会等を通じて、国や関係機関に要請しなければならない事態も想定をされます。広域連携も視野に入れて、具体的な対策の検討を事務方に指示したところでございます。

私からのご報告は以上でございます。事務局長より補足いたしますので、よろしく願いいたします。

○議長（渡辺進二郎君） 井上事務局長。

○事務局長（井上稔君） おはようございます。

私からは、管理者報告につきまして、2件の補足説明をさせていただきます。

第1件目は、事務局職員の人事異動についてでございます。お手元の参考資料をごらんください。

初めに、派遣者に関する人事異動です。

参考資料の2枚目になるかと思いますが、施設課長の澤田忍さん、総務課主任の林孝至さんが派遣を解かれ、調布市に戻りました。その後任及び地球温暖化対策等の新規業務の担当として、調布市から、施設課長に深沢典充さん、総務課環境企画係長に今村好一さん、施設課主査に藤本浩克さんが、それぞれ就任いたしました。また、施設課の赤塚房敏主任が主査に昇任しております。

次に、非常勤特別職及び再任用職員についてでございます。引き続き、非常勤特別職参事として土方明さんをお願いいたしております。また、再任用職員として、三鷹市から総務課には、引き続き大堀和彦主任が、施設課には田野倉成義主任がそれぞれ就任いたしました。

最後に、兼職職員の人事異動についてでございます。清掃主幹に三鷹市生活環境部長・ごみ対策課長事務取扱の清水富美夫さんが、総務主幹と兼ねて併任となりました。

組合職員の人事異動の報告につきましては、以上でございます。

第2件目は、ごみ処理実績についてでございます。

資料-1をお願いいたします。クリーンプラザふじみの平成27年1月から3月までの3カ月間の処理実績でございます。搬入実績につきましては、前年同期と比較いたしまして、搬入日数が1日多かったこともあり、総量で1.9%の増加となりました。

その内訳を見てみますと、三鷹市、調布市両市ともに同様の傾向にあります。委託収集、いわゆる家庭系が微増、持ち込み・事業系が横ばいとなっています。家庭系につきましては、粗大も増加しておりますことから、年度末における引っ越し等が比較的多かったのではないかと考えているところでございます。また、事業系につきましては、廃棄物処理手数料の改定や景気の動向によるものと捉えているところでございます。

焼却処理につきましては、昨年12月に全炉休止をしたことによりまして、この1月から3月の3カ月間におきましては、2炉運転の期間が計画よりも長くなったことから、前年同期と比較いたしまして、約4,112トンと大きく増加をいたしました。これに伴いまして、焼却灰等の搬出につきましても、前年度比約550トン、28.6%の増加となりました。

続きまして、資料-2をごらんください。クリーンプラザふじみの平成26年4月から平成27年3月までの1年間の処理実績でございます。搬入実績につきましては、前年度と比較いたしまして、総量で1.7%の増となっています。

その内訳を見てみますと、三鷹市、調布市の搬入量は横ばいとなっています。リサイクルセンターからの可燃性残渣を除いて、年度間の比較をしてみますと、両市の合計は、0.1%程度の増加にしかすぎません。この間の人口の伸びが0.7%ですので、ごみ量が微減傾向にあることが見てとれます。

このことを具体的な数値により、ご説明申し上げます。これは資料にはございませんが、ごみにも原単位という概念がございます。1人1日当たり何グラム排出するかを示すものでございます。クリーンプラザふじみに搬入された委託収集、すなわち家庭系を中心に袋収集されているごみの原単位を計算してみました。三鷹市、調布市両市の搬入量の合計を、各年度の1月1日現在の総人口で割り返してみますと、平成26年度が328.15グラム、25年度が330.12グラムで約2グラムの減という結果となりました。人口増がありましても、ごみ総量に変化が見られないのは、こうした市民の皆様のご協力によるものと感謝しているところでございます。

また、資料右側の焼却処理につきましては、ピット内のごみの焼却時期の関係から、前年度に比べまして約5,116トン増加いたしました。これに伴いまして、処理後の焼却

灰等も約573トン増加し、約8,441トンを搬出いたしました。

続きまして、資料-3をごらんください。リサイクルセンターの平成27年1月から3月までの3カ月間の状況でございます。搬入実績につきましては、前年同期と比較いたしまして、0.2%の増加でございます、ほぼ横ばいといった状況になっています。

搬出実績につきましては、稼働日数が1日多かったものの、前年同期と比較いたしまして、総搬出量が約72トン、1.7%の減少となっています。その内訳でございますが、左側の有償・無償の資源物から申し上げます。総量が前年同期と比較いたしまして、約99トンの減少となっています。リサイクルセンター中央棟のコンベア更新工事によりまして、容リ・プラスチックで約103トンの減少となったことによるものが、その主な要因でございます。その他の品目につきましては、それぞれ多少の増減はございますが、全体で横ばいといった状況となりました。

次に、右側の逆有償の資源物搬出の欄をごらんください。水銀を含みます有害廃棄物につきましては微増となっています。また、処理困難物につきましては、今期は廃消火器等の処理を委託したものでございます。

続きまして、資料-4をごらんください。リサイクルセンターの平成26年4月から平成27年3月までの平成26年度1年間の状況でございます。搬入実績につきましては、この数年、微減傾向が続いておりますが、前年度と比較いたしまして、1.5%の減少となっています。その要因といたしましては、これまでもご説明申し上げてまいりましたように、クリーンプラザふじみの稼働に伴う分別区分の変更が定着したことによるものと考えているところでございます。

搬出実績につきましても、前年度と比較いたしまして、施設の稼働日数が1日多かったにもかかわらず、総搬出量が約350トン、2.0%の減少となっています。搬出物の内訳でございますが、左側の有償・無償の資源物から申し上げます。総量は前年度に比べ、約1,438トン、13.5%もの減となっております。これは、中央棟コンベア更新工事のために長期間にわたり、容リ・プラスチックの一部を可燃性残渣として、クリーンプラザふじみに搬出したことによるものでございます。これによりまして、容リ・プラスチックが約1,441トン、25.3%もの減少となりました。また、B鉄から小型家電を区分したことによりまして、それぞれ300トン前後の増減で相殺される形となっております。

次に、右側の逆有償の資源物搬出の欄をごらんください。残渣を含めまして、プラスチック類につきましては、全てクリーンプラザふじみにおいて焼却処理し、熱回収をいたし

ました。水銀を含む有害廃棄物及び処理困難物についてのみ、逆有償での処分となっております。廃乾電池及び廃蛍光管につきましては、年間では微減となりました。なお、処理困難物につきましては、先ほどご説明申し上げたものの処理を委託したものでございます。

続きまして、有価物品等の価格の推移でございます。

資料－５をごらんください。平成２７年第１回定例会以降の状況についてご説明申し上げます。

４月１日から適用される有償資源物の入札を実施いたしました。その結果、直近の単価に比べ、Ｂ鉄を除いた全品目で下がってしまいました。これはスチール缶になりますが、特Ａ鉄で２６．７％、Ａ鉄で３８．８％もの下落となりました。また、これまで堅調に推移してまいりましたアルミ類につきましても、７％前後の下落となっております。アジア市場の低迷によるものと思われませんが、国内市場の活性化など、景気回復が単価上昇につながることを期待しているところでございます。今後も市況を見ながら、適切かつ有利な価格で売却できるよう努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

私からの報告は以上でございます。

○議長（渡辺進二郎君） ありがとうございます。管理者からの報告は以上でございます。

ただいまの管理者の報告につきまして、質疑のある方は挙手をお願いいたします。野村議員。

○８番（野村羊子君） ご報告ありがとうございます。年間のごみ処理実績について幾つかと、もう一つ、対応マニュアルについて幾つか質問させていただきたいと思っております。

１つは、焼却量の増は、ごみピット内の量の変化によるという説明がありました。これはそうすると何年かの、今後の年間の中でこの増減というのはある程度相殺されて、ならされていくということとして見ていいのか、焼却量が増えていくということになるのであれば、全体のごみ処理そのものは原単位が減っているというご報告がありましたけれども、焼却量が増えていくことに対して、どのように考えるのかということを確認をしたいと思います。

それと、処理単価に関しては、市況の状況等がありますけれども、これは売却の時期、入札の時期というのをもう少し工夫が可能なのかどうかと、大体いつもある程度たまってするのか、あるいは、もう事前に決めてやるのかというのはいろいろあると思っておりますけれども、今のお話で、今後の状況をにらみながら、とりためておく分量の制限もあると思ひ

ますけれども、その辺については努力をなされたいということでしたけれども、現実それがどこまで可能だと見るのかということが1つ。

それと、対応マニュアルについて、地元の方が公害協定という言い方で、この間ずっと建設のときからいろいろご努力なされてきた結果とは見えています。現実には、例えば、緊急連絡網というものがありますけれども、こういうものに対しての訓練的なこと、実際に起こったときに、住民の皆さんにさせていただくこともあると思うんですけれども、そういうことについて、地元協議会等の検討とか、あるいは実際に地元の町会等との検討等を含め、関係機関との調整等、訓練的なことというのは検討しているのかどうか、それだけお伺いしたいと思います。お願いします。

○議長（渡辺進二郎君） 荻原課長。

○総務課長（荻原正樹君） それでは、まず1点目でございます。焼却量についてでございますけれども、26年度につきましては、25年度中にピットにたまっていたものを26年度において焼却したために、25年度と26年度を比べますと、26年度のほうが焼却量が多くなっております。搬入量そのものは25年度も26年度もほぼ同様の数字ですので、今後も年度ごとのピットの残量によって変化はいたしますが、焼却量がどんどん増えることは想定されないと考えているところでございます。

2点目の売却の単価のお話でございますけれども、今、ふじみ衛生組合では、品目に応じて入札の時期を定めております。値動きの激しいものについては、大体3カ月に1回程度、値動きがあまりないものについては6カ月に1回程度入札を実施しております。今後市況を見ながら、それぞれ適切な時期に入札をかけていきたいと考えているところでございます。

3点目の対応マニュアルでございますけれども、現在の対応マニュアルは施設にトラブルが発生したときの対応、それから、周辺住民に健康被害等が起こったときの対応について定めておまして、その中に訓練等については書き込んでございません。今後、この対応マニュアルをもとに、新たなマニュアルが必要であると地元の皆さんが判断した場合には、また地元の皆さんとともに、そういった別のマニュアルについても検討していきたいと考えているところでございます。

以上です。

○議長（渡辺進二郎君） 野村議員。

○8番（野村羊子君） ごみ量、あるいは売却についてはわかりました。

マニュアルの訓練等についてですけれども、緊急時にどう動くのか、どう対応するのかというのは、特に職員のほうは全体的にほかのことでもあるので、対応というのは想定がつくと思いますが、住民の方々は想定がつきにくいと思うので、それは住民協議会としっかり協議をしていただいて、訓練等も含めて対応できるように検討していただきたいと思っています。ありがとうございます。

○議長（渡辺進二郎君） ありがとうございます。ほかに質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（渡辺進二郎君） それでは、以上で質疑を打ち切ります。

以上、7件は報告のとおり、ご了承お願いしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺進二郎君） ご異議なしと認め、管理者報告のご了承をお願いいたします。

日程第6 議案第4号 ふじみ衛生組合一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分について

○議長（渡辺進二郎君） 日程第6、議案第4号、ふじみ衛生組合一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分についてを議題といたします。

事務局に議案を朗読をさせます。齊藤次長。

（事務局朗読）

○議長（渡辺進二郎君） 管理者からの提案理由の説明を求めます。清原管理者。

○管理者（清原慶子君） 議案第4号、ふじみ衛生組合一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

当組合職員の給与の改定につきましては、従来から三鷹市に準じて実施してきたところでございますが、三鷹市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例が、三鷹市議会におきまして、平成27年3月23日可決され、平成27年4月1日から施行されました。

これに伴いまして、当組合の給与に関する条例を改正する必要が生じましたが、議会を招集する時間的な余裕がないことが明らかでございますので、地方自治法第292条において準用する同法第179条第1項の規定に基づきまして、当該条例を平成27年3月27日付で専決処分いたしました。

給与改定の内容でございますが、1点目は、給料表（1）及び（2）を改め、給料月額を平均1.7%引き下げるもので、平成27年4月1日から施行いたしました。

2点目は、管理職手当を定額化するもので、管理職手当の月額を10万3,000円を超えない範囲内において、規則で定める額といたしました。平成27年4月1日から適用いたしました。

提案理由の説明は以上のとおりでございます。よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

○議長（渡辺進二郎君） それでは、これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（渡辺進二郎君） ありがとうございます。質疑はないようですので、以上で質疑を打ち切り、討論を略して採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺進二郎君） ご異議なしと認め、これより採決いたします。

議案第4号、ふじみ衛生組合一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分について、原案のとおり、承認することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○議長（渡辺進二郎君） 満場一致と認めます。よって、本案は原案のとおり承認されました。

以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

それでは、これにて会議を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

午前10時40分閉会

以上会議の顛末を書き、その相違ない
ことを証するためここに署名する。

平成27年5月29日

ふじみ衛生組合議会議長

渡辺進二郎

ふじみ衛生組合議員5番

田中久和

ふじみ衛生組合議員9番

吉野和之